

サステナブルな社会の実現をテーマにした 探究型学習プログラム

教育・学習支援事業を営む株式会社ジェイシー教育研究所(千葉市・中央区)は、サステナブルな社会を実現するための素養を育む、「サス学」* という学習プログラムをクラウドサービスとして提供している。具体的にはどのような教材となっているのか、企画営業部部長の堀洋一氏に話を聞いた。

*「サス学」は三井物産株式会社の登録商標です。

実践的な学びで社会とのつながりを感じる

SDG.S(Sustainable Development Goals)が取り沙汰されるなど、サステナブルな社会を今後いかに実現していくかは、世界の重要な課題の一つである。「地球が



サス学クラウドサービスは、「サス学」の知識・技術の提供と、授業で利用する教材やアイデア、そして講師が共にコミュニケーションできる場を提供します。

参考書。」を掲げ、社会に山積している様々な課題を発見し、その解決法を探っていく。子供たちにそんな実践的な学びを提供するのが「サス学」だ。「サス学」の学びは「貧困」や「エネルギー」といった1つのテーマに対し、インプットとアウトプットを繰り返し、最後には保護者らの前でプレゼンをおこなう。

インプットにおいては自分で調べたり、フィールドワークをおこなったり、五感を使ったりと、実に多彩だ。自ら問いを立て、仮説を考え、身体を動かしながら実



株式会社ジェイシー教育研究所 企画営業部 部長 堀洋一氏

際にやってみることで、社会や自然とのつながりを感じ、「学ぶことの楽しさ」を実感していく。また「サス学羅針盤」を用い、1つの課題に対して常に多様なアプローチができるようにも工夫している。サス学羅針盤はいわば「考え方のコンパス」で、「エネルギー」「テクノロジー」

「食べもの」など、あらゆるモノゴトを俯瞰し、社会とのつながりを身につけていくツールだ。アウトプットにおいては、そもそも何をアウトプットするかを意識しながら自分の考えをまとめ、情報やデータを整理・分析する。またアクティブラーニングを採用しているのも特徴で、課題の発見と解決に向け、対話型グループワークやブレインストーミングなどを通して、主体的かつ協働的に学んでいく。

こうした学習内容は、国際的な視野を持ったグローバル人材を育成する「国際バカロレア」、ユネスコが提唱する持続可能な社会づくりの担い手を育む「持続可能な開発のための教育(E

SD)」、東京大学を中心としたサステナビリティ学連携研究機構が提唱する「サステナビリティ学」など、いくつもの教育プログラムを参考に作り上げている。

認定講師制度で品質を確保

の最先端にあるべき存在だと考えてきました。そのような信念を持つ私にとって、「サス学こそが、これからの塾が取り組むべき学びだ!」と確信し、当社でサービス提供することとなりました」と話す。

ジェイシー教育研究所が開発を請け負ったからは、授業用スライドをリメイクするなどコンテンツをブラッシュアップ。さらにはフアンリレーターとしての「サス学講師」を育成するために、認定

制度を導入したのもポイントだ。講師を目指す者はまずeラーニングで「サス学」の基本を学び、修了すると対人による研修が実施される。研修では模擬授業やレポート等が評価され、最終認定後に晴れてサス学講師になれる。「どの塾でもスムーズに導入できるような汎用性を意識しつつも、ブランドと一定の品質を維持できるように配慮しました」と堀氏。

さらに、サス学クラウドサービスを使用する講師

同士で、コミュニティを築いてもらうことも視野に入れている。まだまだ立ち上げたばかりのサービスということもあり、認定講師が塾の垣根を越え、「サス学」をどのように運営していくか情報共有していく機会も設けたいという。「指導者側にも、探究心が必要です。サス学を導入するという意識の高い方々の力をお借りしながら、次の高みを目指していきたいですね」と堀氏は意気込む。

に取り組んでほしいと思いました。小4女子・母「以前より積極的になり、興味の幅も広がったよう。自信を持って発言できるようになってきたようです。小5女子・父」

すでに大阪・大東市の塾、大東尚学館がサス学クラウドサービスの利用を開始していて、今後は個人塾から大手塾まで、幅広く販売していきたいとしている。ジェイシー教育研究所。各地でセミナーの開催を予定しているほか、依頼があれば直接塾に訪問して相談することも行なっている。導入には最低でも3か月要するため、仮に来春からスタートしようと思ったら、この秋にも導入を検討したいところだ。また1つ新たなプログラムが登場したことで、塾の可能性はますます広がっていくだろう。



SGX-T 「サス学」講師育成講座(eラーニング)と、「サス学」認定講師講座(対人研修)を経て、講師認定をさせていただきます。



SGX-A 教材データベースは、「サス学」の授業を行うためのスライドやアクティビティシート・ワークシート等をご利用になれるアプリケーションです。

機敏かつ柔軟な対応で利用塾拡大へ

長らく「サス学」を実践してきたネクスファでは、保護者からの意見も好意的だ。「子供たちの豊かなアイデアに驚かされました。いろいろな角度から、沢山の問題

02 社名 **ジェイシー教育研究所** 商品名 **サス学クラウドサービスSGX**

価格(契約形態)	対象学年	ジャンル(教科・形態等)
導入費用(講師育成講座等)30万円 ライセンス料(月額) 1.25~2.5万円 詳しくはお問合せ下さい。	塾・アフタースクール等の小学生(中学生も可)	探究型学習、アクティブラーニング
ボリューム	発刊日(サービス開始時)	必要機材
「サス学」教材データベース及び講師育成講座等で構成	2018年9月	WindowsPC
	webサイト	問い合わせ先
	https://jc-sgx.jp/	TEL 043-241-5501